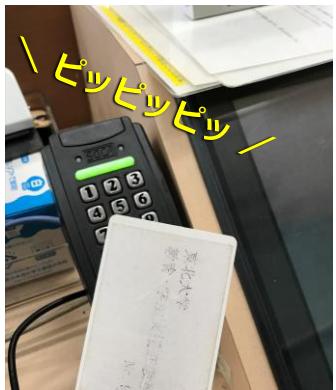


システムの起動とタッチパネルの概要

①



①カードキーを、カードキーユニットの真上、3cm程度まで近づける。
カードの裏表は関係ありません。
短い音が鳴りラックが開錠されます。

②ラック中央の主電源を入れるとシステムが立ち上がります。教室によりメーカーの違いはあります
が「主電源」とラベルが貼ってあります。

②

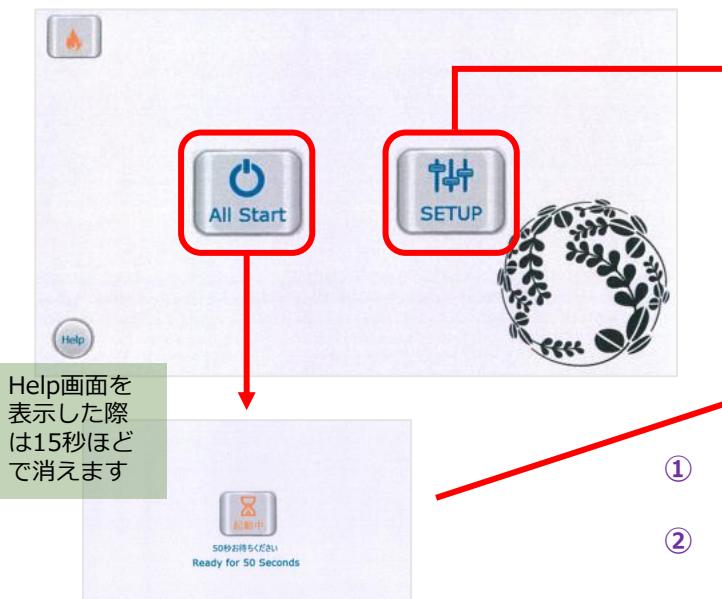


利用終了時はタッチパネルを終了し、主電源を切ってから、ラックの扉を開めてください。

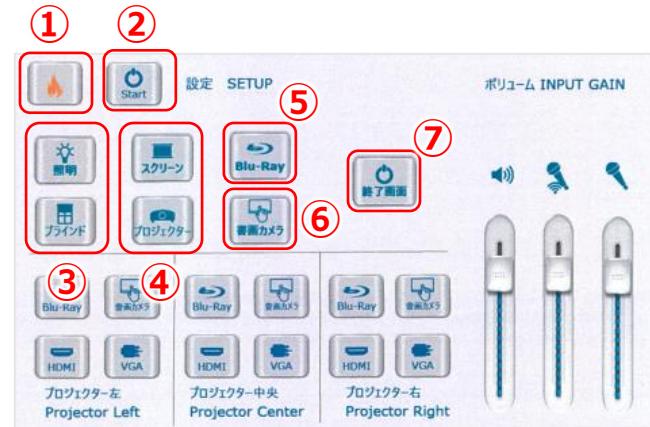
③今までのタッチパネルは使用しません。新しいパネルが起動します。



起動時の選択画面



3台のスクリーンとプロジェクター、
ブラインドが一斉に起動します。



① 緊急停止

緊急停止させることができます。

② スタート

起動時の選択画面に戻ります。

③ ブラインド・照明

ブラインドは左右同時に動きます。照明のボタンは青が点灯、橙が消灯です。All Start時は照明が自動消灯しますが、点灯（青）になっていますので青→橙→青と何度も押してください。

④ スクリーン・プロジェクター

3つのスクリーンとプロジェクターを個別に操作できます。

⑤ DVD・ブルーレイ・CD

機材ラック内のブルーレイプレイヤーへディスクを入れ、操作します。

⑥ 書画カメラ

書画カメラの操作が可能です。

⑦ 終了

全てを終了します。

⑧ プロジェクターの個別操作

それぞれのプロジェクターに映す機材が選べます。

⑨ 各ボリューム調整

音量の調整ができます。

HDMIとパソコンを接続した際、パソコンの音がスピーカーから出ない場合は、パソコンが内蔵のデバイス以外を認識しているか確認してください。HDMIケーブルの抜き差しで改善することがあります。

カメラ映像 各部解説



M206ではカメラを三台設置しており、教卓の左側にある白いデザインのモニタに各カメラのアングルで映し出すことができます。



モニタ画面右下の電源ランプを入れてください。

カメラの位置

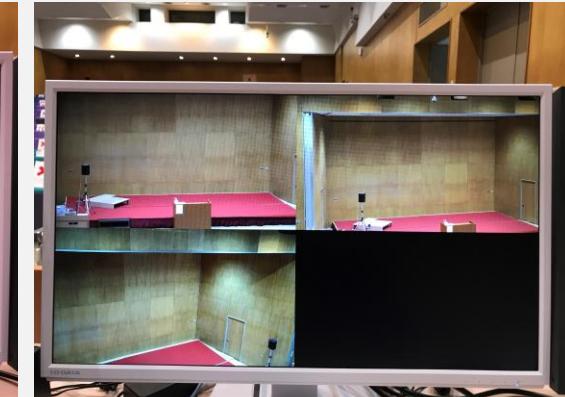


①正面カメラ

②右側カメラ

③正面固定カメラ

①②③全て



カメラ映像の切り替え

カメラ映像はモニタ付近にある切り替えで行います。
電源は常に「入」でご利用ください。

